

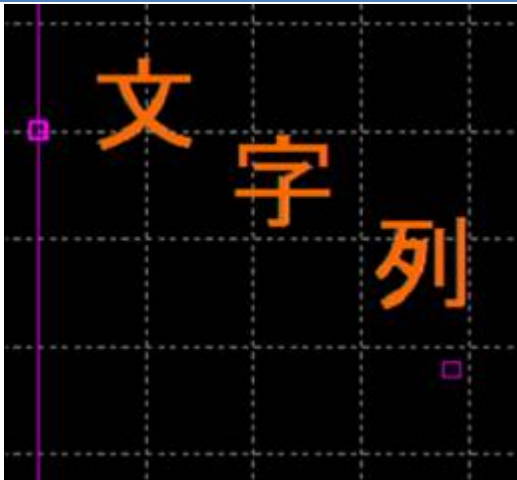
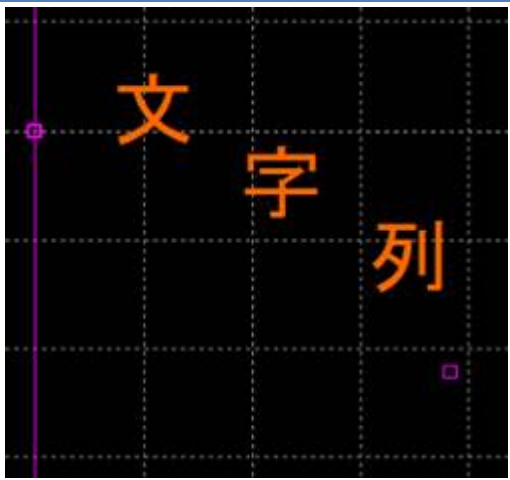
Windows7以前とWindows8以降で文字の描画が異なる現象について

対象商品

- BLUETREND XA 2014 CAD
- XYCLONE 2014

症状

OSがWindows7以前(7、Vista、XP)のマシンとWindows8以降のマシンでデータのやりとりをおこなうとき、CADデータの文字の描画(間隔・サイズ)が変化することがあります。

OS	Windows7 以前	Windows8 以降
描画		
サイズ (mm)	10.00	7.72
間隔 (mm)	0.00	3.42

【描画が変化する例】

Windows7以前で入力した文字をWindows8以降で開いた場合
([設定] - [共通設定] - [環境設定] の [縦書き文字をSXF準拠で作成] がオフ、
[1文字の間隔]: 個別、[文字列描画方向角]: 30.0度)

原因

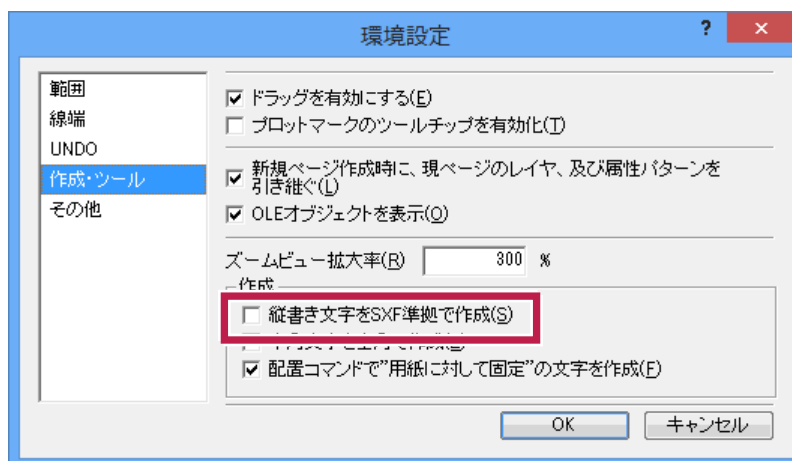
BLUETREND XA、XYCLONEでは、「文字列全体の高さと幅」をもとに文字のサイズと間隔を計算しています。
「文字列全体の高さと幅」は、「フォント毎に持つ文字最大幅」を使って計算しています。

Windows8以降では日本語フォントに新たな文字が追加されたことで、「フォント毎に持つ文字最大幅」が
大きくなっているため、文字列幅から文字最大幅を使って逆算される文字サイズと間隔が、Windows7以前の
マシンの入力値より小さい値となり、描画が異なる状態になっています。

(上記のWindows8の仕様変更に関しては、Microsoftの公式情報として公開されています。

<http://support.microsoft.com/kb/2757148/ja/>)

「■発生条件」「■回避方法」は、[設定]－[共通設定]－[環境設定]の[縦書き文字をSXF準拠で作成]のオンオフによって異なります。

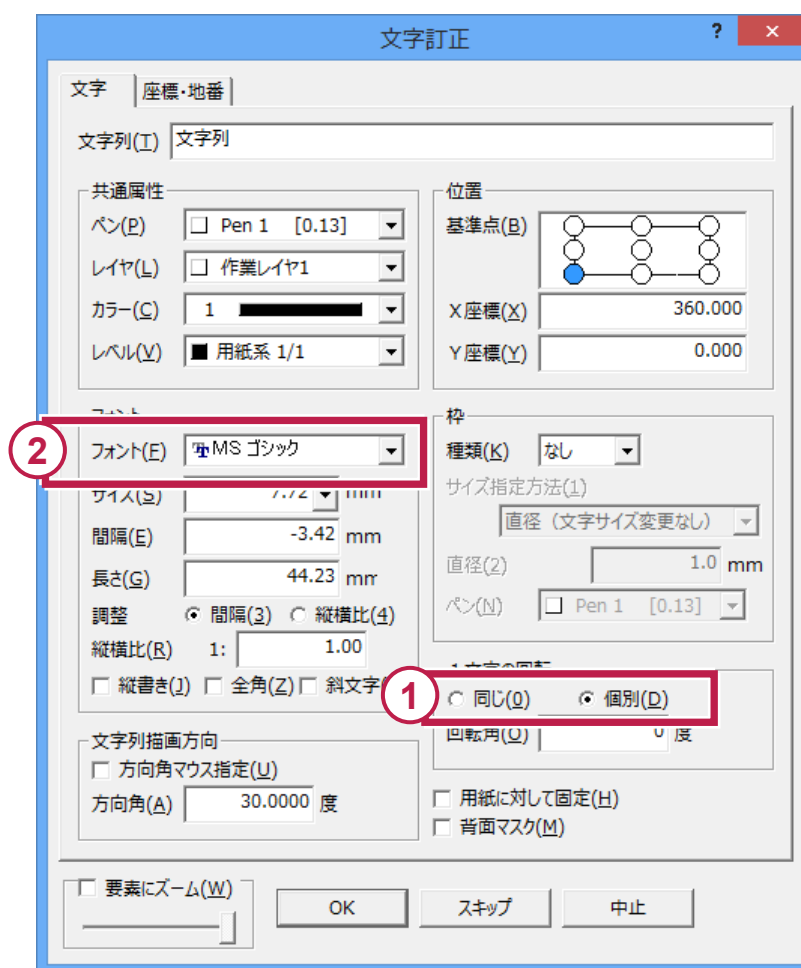


[設定]－[共通設定]－[環境設定]の[縦書き文字をSXF準拠で作成]がオフの場合

■発生条件

以下の3つの条件を全て満たす場合に発生します。

- ① [1文字の回転]が「個別」(下図参照)
- ② 日本語フォント (MSゴシック・MS明朝等 [FCフォントは除く]) (下図参照)
- ③ Windows7 (XP、Vista) ⇔ Windows8以降間でデータをやりとり



【文字訂正ダイアログ】

■ 回避方法

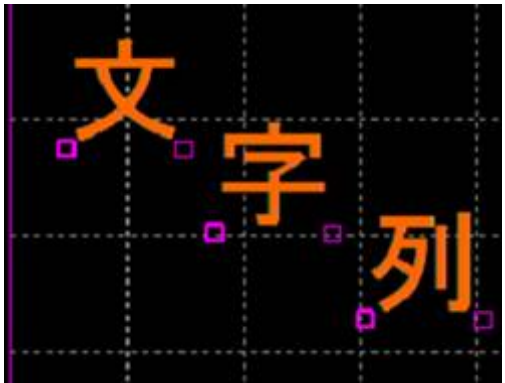
これはWindows8での仕様変更によるため、根本的な解決策は現在のところありません。

回避する場合は、「受け渡し前のCADデータ」と「受け渡し後のCADデータ」に、以下の操作をおこなってください。

「受け渡し前のCADデータ」

①②のいずれかの操作をおこなってください。

- ① [1文字の回転]を「同じ」にする。
- ② [文字編集]－[分解]コマンドで文字列を分解する。

状態	1文字列	1文字ずつに分解
描画		

「受け渡し後のCADデータ」

文字のサイズと間隔を手動で訂正してください。

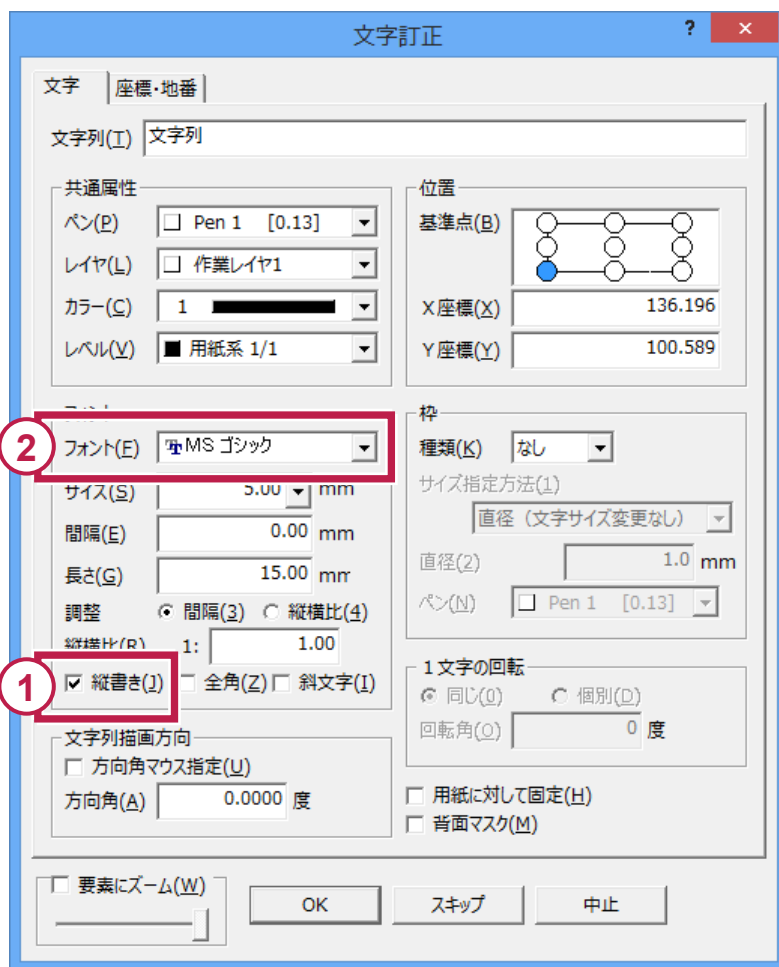
※サイズ・間隔を訂正しても、保存して別OSのマシンで開くと、描画は再度変わりますのでご注意ください。

[設定]－[共通設定]－[環境設定]の[縦書き文字をSXF準拠で作成]がオンの場合

■ 発生条件

以下の3つの条件を全て満たす場合に発生します。

- ① **[縦書き]がオン**(下図参照)
- ② 日本語フォント(MSゴシック・MS明朝等[縦書きフォント、FCフォントは除く])(下図参照)
※縦書きフォントとは、フォント名が@で始まるフォントのことです。
- ③ Windows7 (XP、Vista) ⇔ Windows8以降間でデータをやりとり



【文字訂正ダイアログ】

■回避方法

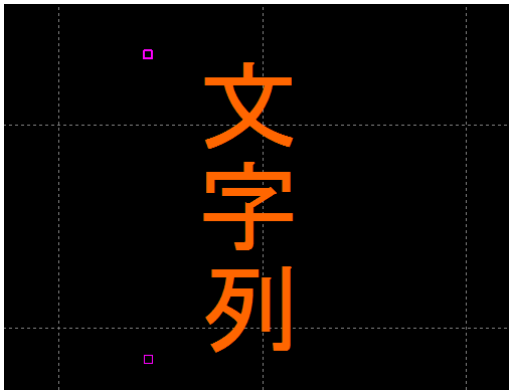
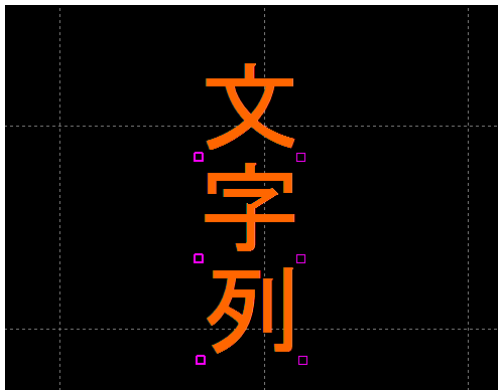
これはWindows8での仕様変更によるため、根本的な解決策は現在のところありません。

回避する場合は、「受け渡し前のCADデータ」と「受け渡し後のCADデータ」に、以下の操作をおこなってください。

「受け渡し前のCADデータ」

①②③のいずれかの操作をおこなってください。

- ① [縦書き]をオフにする。
- ② 縦書きフォントにする。 ※縦書きフォントとは、フォント名が@で始まるフォントのことです。
- ③ [文字編集]－[分解]コマンドで文字列を分解する。

状態	1文字列	1文字ずつに分解
描画		

「受け渡し後のCADデータ」

文字のサイズと間隔を手動で訂正してください。

※サイズ・間隔を訂正しても、保存して別OSのマシンで開くと、描画は再度変わりますのでご注意ください。



計算書作成後のデータについて

計算書作成後のデータでも以下の3つの条件を満たす場合に発生します。

- ① [1文字の回転]が「個別」
- ② 日本語フォント(MSゴシック・MS明朝等[FCフォントは除く])
- ③ Windows7 (XP、Vista) ⇔ Windows8以降間でデータをやりとり

回避する場合は、「受け渡し前のCADデータ」と「受け渡し後のCADデータ」に、以下の操作をおこなってください。

「受け渡し前のCADデータ」

①の操作をおこなってください。

- ① [1文字の回転]を「同じ」にする。

「受け渡し後のCADデータ」

文字のサイズと間隔を手動で訂正してください。

※サイズ・間隔を訂正しても、保存して別OSのマシンで開くと、描画は再度変わりますのでご注意ください。

■ 今後の対応

今年夏に予定しておりますバージョンアップ「BLUETREND XA 2015」「XYCLONE 2015」では、Windowsのバージョンの違いに関係なく、文字列が同じサイズ・間隔で描画されるように対応いたします。商品の対応までは、前記の「■回避方法」で対処いただきますよう、よろしくお願いいたします。